

発信！地域自慢⑨  
白山台地区

## 白山台地域人材バンク～人材の活用と地域力の向上～

☎市民連携推進課 ☎ 43・9182 FAX 47・1485

白山台公民館が実施している「白山台地域人材バンク」事業について、同公民館の中村政勝館長と、同公民館協力会の会長である、白山台連合町内会の本田勇会長にお話をうかがいました。



白山台公民館  
中村館長



白山台連合町内会  
本田会長

### ○きっかけは地域課題の解消

本田会長 22年5月に開催した住民自治推進懇談会において、白山台地域の現状を振り返ったところ、人材活用ができていないことが課題として挙げられました。これは、地域に人材がないということではなく、人材に関する情報が不足しているためだと考えられました。この課題を解消するため、地域内の住民の持つ知識や技能をほかの住民に伝えることで、地域力を向上させていくことを目的に、22年9月に「白山台地域人材バンク」を設立しました。

中村館長 公民館だよりや各家庭へのチラシ配布などで呼びかけたところ、多数の申し込みがあり、現在は100人以上の人が登録しています。その中から、手芸や書道をはじめ、料理教室、家庭菜園など、公民館が開催するさまざまな講座の講師を依頼しています。さらに、小・中学校や、地域

内の団体から講師を探していると相談を受けた場合に情報提供を行い、講演してもらうなどの実績があります。

### ○講座を通じて生まれる交流

中村館長 人材バンク登録者による講座は、身近な人が講師をするということで、受講者も親近感が湧くようです。非常に好評で、たくさんの方が出席してくれます。

また、地域の人同士で顔を合わせる機会が増えるので、交流の場にもなっています。

本田会長 住民のふれあいが多くなることで、地域に連帯感が生まれ、公民館祭りをはじめとした各種の行事も、たくさんの方でにぎわいます。このように、人材バンクがきっかけとなって住民の交流が活発になっているので、地域の活性化にもつながっていると感じています。

### ○これからの人材バンク

中村館長 当地区は人口が増えていますので、今後、公民館に対する住民のニーズも増えていくと思います。そのニーズに応え、公民館が住民の活動と交流の拠点として役立てるように、また、地域力をさらに向上させるために、人材バンクの登録者を増やしていき、事業を充実させていきたいと考えています。